

2024年 3月 31日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

「緩和ケア病棟への薬剤師配置が及ぼす影響」

2. 研究責任者

海南病院 薬剤部 野村祥子

3. 研究の概要

緩和ケア病棟に薬剤師を配置することでもたらされた効果を調査し、業務の見直しを行う。緩和ケア病棟における薬剤師の関与件数とその内容の調査、緩和ケア病棟スタッフへのアンケート調査を実施する。

4. 研究方法

① 対象となる患者：

2022年10月～2023年1月、2023年10月～2024年1月に薬剤師の介入があった患者

② 使用する試料等

カルテ情報：処方歴、医師記録（IC記録等）、薬剤師関与記録、経過表（体温、血圧、食事摂取量、排便回数等）、検査値（血球数、腎機能、肝機能、炎症値等）

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 野村 祥子
電話：0567-65-2511（代表）